障害児支援分野の I C T 導入モデル事業 事業報告書

自治体名

【基本情報】

フリガナ	トクティヒエイリカツドウホウジンピースフォーユー					
法人名	法人名 特定非営利活動法人piece for you					
フリガナ	フリガナ ジドウハッタツシエンジギョウショプチマール					
事業所名	児童発達支援事業所ぷちま~る					
提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)						
児童発達支援						
職員数(常動換算数) 【「全職員の月間勤務時間数」/「常動職員の月間勤務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】						
5.0 人						
ICT機器等導入完了日						

※行・列の追加は行わないでください。

(1) モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況			
支援記録の作成	②一部、ICT機器等を導入している(紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている)			
職員間の情報伝達・情報共有	②一部、ICT機器等を導入している(紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている)			
請求業務	③ICT機器等を導入している(多くの事務作業が電子化されている)			
勤怠管理	②一部、ICT機器等を導入している(紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている)			
シフト表作成	③ICT機器等を導入している(多くの事務作業が電子化されている)			
給与業務	③ICT機器等を導入している(多くの事務作業が電子化されている)			

- ※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。
- ①ICT機器等を導入していない (紙のみで対応)
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している(紙とICT機器等で対応)
- ③ICT機器等を導入・活用している(全てICT機器等で対応)

(2) モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

(2) とアルデ末大心による101 域値寸の学八仏が						
ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台 数	備考		
①パソコン		HP Pavilion 15-eg3000	2			

- ※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。
 - 情報端末等・・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
 - ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト
 - ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター
 - なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。
- ※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。
- ①作業の迅速化(支援記録の作成など)
- ②情報の共有化 (職員間の情報伝達・情報共有など)
- ③業務の統合化(請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など)
- ④その他
- なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

- (3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況
- ① ICT機器等導入前の業務時間内訳

	業務従事者数	発生作	生件数 C. 1件当たりの		年間業務時間	1人あたり	
業務内容		A.ひと月当たり 発生件数	B.年間発生件数 (A×12)	平均処理時間	D (B×C)	業務時間 (D/業務従事者数)	備考
①支援記録の作成	4 人	300 件	3,600 件	10 分	600 時間	150 時間	
·			0 件		0 時間		
			0 件		0 時間		
			0 件		0 時間		
			0 件		0 時間		
300件 3,6			3,600 件	10 分	600 時間	150 時間	

^{※「}具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④動怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。 なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の%1及び%2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1日における利用人数の平均15名に対して、月あたり20日の入力が発生するため、15人×20日=300件で算出。※2024年4月より利用者減により一月あたりの発生件数を調整。図

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

主に支援記録の入力を行うスタッフの1時間あたりの入力人数を計測したところ平均で約6人分だったため、1件あたりの平均時間を10分と算出。

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生作	‡数	C. 1件当たりの	年間業務時間	1人あたり		
		A.ひと月当たり	B.年間発生件数	平均処理時間			業務時間	備考
		発生件数	(A×12)		5 (5×6)	(D/業務従事者数)		
①支援記録の作成	4 人	300 件	3,600 件	8分	480 時間	120 時間		
			0 件		0 時間			
			0 件		0 時間			
			0 件		0 時間			
			0 件		0 時間			
		300 件	3,600 件	8分	480 時間	120 時間		

^{※「}具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④動怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1日における利用人数の平均15名に対して、月あたり20日の入力が発生するため、15人×20日=300件で算出。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

ICT機器等導入後における、支援記録の入力を行うスタッフの1時間あたりの入力人数を計測したところ平均で8.5人分だったため、1件あたりの平均時間を8分と算出。□

年間業務時間数削減率(%)

20.0%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

	作成文書量				
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)			
		0ページ			
		0 ページ			
		0 ページ			
	0ページ	0ページ			

④ ICT機器等導入後の作成文書量

	作成文	書量
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量
	7.0 2713727	(A×12)
		0 ページ
		0 ページ
		0 ページ
	0ページ	0ページ

年間作成文書量削減率(%)

#DIV/0!

1	1	1	ICT機器等の導入効・	⊞

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

ICT機器の導入前に事業所内で事前周知を実施し、ICT機器(パソコン)の台数が増えることでの活用方法についての話し合いを実施。

ICT機器を導入するタイミングで、作業時間内で誰がどのタイミングで支援記録を行うか決めたり、パソコンに不慣れなスタッフもいたため、簡単な操作方法についてのレクチャーを行った。

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか(事業所内の推進体制、外部への相談など)を記載してください。 また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦労した点がありましたら、その点も記載してください。

②ICT機器等の導入による業務の変化(複数選択可)					
情報端末導入による効果	ソフトウェア導入によ る 効果				
☑ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。	□ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。				
☑ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。	□ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。				
□ 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。	□ 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。				
□ 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。	□ 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。				
□ 5 その他の効果があった。	□ 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。 □				
□ 6 効果がなかった。	□ 6 その他の効果があった。				
	□ 7 効果がなかった。				
※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。	※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。				
③ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況					
ICT機器 (パソコン) が増えたことにより、同時に支援記録ができるようになり、支援	記録の入力にかかる時間が削減された。事務作業の負担になっていたパソコンの起動や動作の待ち時間も				
なくなり、支援記録のみではなく事務作業全体の業務がスムーズにできるようになった	-0				
※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効	率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、				
具体的に記載してください。					
XXII 133					
④ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法					
	3、スタッフ間のコミュニケーションの活性化につながり、事業所内での改善していきたい業務についての				
話し合いなど、これまで時間が取れなくてできなかった議題の話し合いの時間も取れる					
HIDEO ACC CAOS CHAINS ANALOS CCC. SO STERRES AND DECEMBER OF ANALOS	7 × 7 12 · 8 · 7 / 2 · 8 · 7 /				
XICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間につい	て、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。				
MOTISHED OF AMAN TO CHEM CC MARK OR AND MILE OF	CC 1000 C 000 7 (600 M) TO 1010 M CC 100 M CC 1000 M CC				
(5) ICT機器等の導入による費用面での効果					
ICT機器等の導入による費用の縮減 無					
※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答	をお願いします。				
縮減額(円)	1				
職員の賃上げ等への充当					
その他職場環境の改善への充当 (※1) サービスの質の向上に係る取組への充当 (※2)					
アーと人の貝の向上に体令以桁への九当 (※2)					
(※1)「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。					
(※1) 「その他職場環境の改善への光当」の内谷にういて、具体的に記載し	, (\/.ev.				
(※2)「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的	川に記載してくたさい。				